

2019年度第一回中小企業・SDGsビジネス支援事業～普及・実証・ビジネス化事業（SDGsビジネス支援型）～
 (2019年4月16日公示) 採択案件一覧

提案法人	法人番号	本店所在地	対象分野	案件名	案件概要	対象国
1 トッパン・フォームズ株式会社	4010401050341	東京都	その他	物販・公共交通等共通プリペイドICカードによるPSP普及・実証・ビジネス化事業	提案ビジネスは、物販施設や公共交通の利用者に両用途での共通利用が可能なプリペイドICカードによるPSP (Payment Service Provider) サービスを提供して物販代金や公共交通料金の支払いの高速化・省人化を実現し、その普及を通じて地域経済活動の活性化や公共交通利用の促進を図るものである。	ベトナム
2 株式会社明治	4010601028138	東京都	保健医療	女子工場労働者の栄養改善のための栄養知識及び栄養食品の普及・実証・ビジネス化事業	妊娠可能期女性の栄養改善と生活習慣病の予防に向けた栄養知識の普及を課題とするベトナム国において、女子労働者の雇用企業が提案企業の女性向け栄養強化ミルクを購入して、事業場内で提供、販売することで、従業員の栄養状態を改善する。提案企業が従業員の食育を行って、製品の販促と食生活の改善を目指す。	ベトナム
3 株式会社講談社 株式会社ファンタジスタ 大日本印刷株式会社	5010001002592 4110001007038 5011101012069	東京都	その他	女性のエンパワーメントを推進するコミック普及・実証・ビジネス化事業	ジェンダー格差が大きく、女性が社会的・経済的に不利な立場に置かれているインドにおいて、女性の自己肯定感の向上や自己実現の促進、教育や生涯にわたる健康の促進、不平等を生み出す社会全体の意識・価値観の変革につながるコミックを普及させることで、ジェンダー平等な社会の実現に貢献する。	インド
4 株式会社日立製作所 東日本高速道路株式会社	7010001008844 9010001095716	東京都	環境・エネルギー	統合交通システムのための交通データ活用分析技術普及・実証・ビジネス化事業	ペルー共和国のMTC（運輸通信省）やATU（都市交通局）等に対し、既存のバス及び交通管制の高度化を図る「統合交通システム」を導入し、交通データの利活用分析を行い、バスへのモーダルシフト、交通流の平準化、各種公共交通の最適化を実現することにより、安全で便利な社会の実現へ貢献する。	ペルー
5 JIPテクノサイエンス株式会社	6010001100734	東京都	その他	北部回廊等の道路維持管理を効率化するための簡易路面評価システム(iDRIMS)普及・実証・ビジネス化事業 【アフリカ課題掲示型】	北部回廊を含む国際幹線道路を管理する国道公社KeNHAに対し、スマートフォンによる簡易路面評価システムiDRIMSにより道路点検の技術革新を促進し道路維持管理サイクル全体の改善を促す。道路点検を現状より容易にかつ精度高く実施しKeNHAの道路監視能力を高め北部回廊の信頼性と利便性を高める。	ケニア
6 富士フイルム株式会社	2010401064789	東京都	保健医療	周産期分野における現地指導医育成を通じた超音波画像診断装置普及・実証・ビジネス化事業 【アフリカ課題掲示型】	ケニアの医師に対し、臨床現場即時検査(POC)の重要性を理解してもらい、かつ、POCに用いられる超音波画像診断装置のトレーニングを実施することで、診療の質の向上による合併疾患含む妊娠期のハイリスク疾患の早期診断・鑑別・治療を通じ、ケニアにおける妊産婦死亡率の低下を目指すもの。	ケニア
7 株式会社クボタ	1120001037978	大阪府	農業	小規模稲作農家向け農業機械の普及・実証・ビジネス化事業 【アフリカ課題掲示型】	ナイジェリアの小規模稲作農家組合や賃耕業者に対し、高品質な耕うん機を普及させるとともに、モバイル端末の活用による耕うん機シェアリングの仕組みを構築することで、小規模稲作農家の農業機械化を促進し、コメの増産と賃耕コスト削減による農家の収支改善及びコメの自給率向上への貢献を目指す。	ナイジェリア
8 キッコーマン株式会社	2040001071167	千葉県	保健医療	パフ大豆を使った高たんぱく食品 普及・実証・ビジネス化事業 【アフリカ課題掲示型】	タンザニア連合共和国の幼児・子どもに対し、大豆をパフ加工した食品を供給するとともに、現地嗜好に合致した大豆食の普及と栄養教育を推進することで、発育阻害(スタンティング)の原因となるたんぱく質不足解消を目指すもの。	タンザニア
9 ANAホールディングス株式会社	6010401050876	東京都	保健医療	小型無人航空機(ドローン)を用いた物流サービス普及・実証・ビジネス化事業 【アフリカ課題掲示型】	ザンビアで地上交通インフラが未発達地域において、中央病院や郡病院等と、僻地のヘルスセンター・ヘルスポスト等の間で、ドローンによる検体等の輸送を行う。検体輸送に長時間を要した僻地でドローン物流を活用し、検体回収から診断、患者への治療も含めた保健医療サービス全体の所要期間の大幅な短縮を図る。	ザンビア

※案件名及び案件概要は企画書提出時のものです